

平成23年度当初予算 施策別概要

333 地域とともに進める福祉 社会づくり

(主担当部：健康福祉部)

33301	地域福祉活動の推進	(健康福祉部)
33302	みんなで進めるユニバーサルデザインのまちづくり	(健康福祉部)
33303	福祉サービスの適正な確保	(健康福祉部)
33304	高齢者や障がい者の権利擁護の推進	(健康福祉部)
33305	福祉分野の人材確保・養成	(健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 地域で助け合い、福祉サービスを支える行動をしている

< 現状と課題 >

- ・ 高齢社会の進行に伴う一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加、障がい者の地域移行などが進む一方、地域社会における人と人との支えあいなどの絆が弱まり、高齢者や障がい者などの孤立化が懸念されています。このような中で、増大、多様化する福祉ニーズに対応するためには、ボランティアや地域の住民による見守り等公的制度以外のサービスが必要であり、住民に身近な市町や市町社会福祉協議会等を中心とした取組がますます重要となっています。
- ・ 誰もが暮らしやすいまちづくりのため、ユニバーサルデザイン(UD)に関する啓発を進めていますが、「お互いを理解・尊重し、一人ひとりの価値を認め合う」という三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例の理念や、UDの考え方の浸透に向けた取組が十分に進んでいません。
- ・ 指導監査の対象となる社会福祉法人、施設、事業所が毎年増加している中で、社会福祉法人の不祥事や事業所の取り消しなど問題事象が発生しており、効率的、効果的な監査を実施することが課題です。
- ・ 判断能力が十分でない高齢者や障がい者が安心して地域で暮らすことができる環境を整備するため、福祉サービスの利用援助や金銭管理など、日常生活を支援する取組がますます重要になってきています。
- ・ 質の高い福祉サービスを提供するためには人材の確保が必要であることから、国の基金事業を活用した人材確保策等を総合的に展開してきました。介護職の人手不足は緩やかに改善されてきていますが、他分野に比べるとまだまだ求人ニーズは高く、常態的に人材が不足している状態であり、引き続き、安定的な人材確保が重要な課題となっています。

< 平成23年度の取組方向 >

地域における日常的な支え合い体制を整備するため、市町、社会福祉協議会等の関係機関と連携し、ボランティア活動活性化のための取組を推進するとともに、住民の立場で相談・支援を行う民生委員・児童委員の活動を支援します。

UDのまちづくりを推進するため、県民や市町、関係団体等と協働することにより、その理念の普及と地域での活動を促進します。

定期的な指導監査の効率化をはかるとともに、重点監査項目を定め、メリハリのある実効性の伴った指導監査を実施し、運営に課題のある法人等を優先して実地指導監査を行います。また、福祉サービスの質の向上のため「みえ福祉第三者評価制度」の一層の普及に努めます。

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、安心して地域で暮らすことができるよう、社会福祉協

議会が行う福祉サービス利用援助等の活動を支援するとともに、成年後見制度の利用推進に向けた検討等を行います。

福祉人材センターやハローワーク、介護福祉士等養成校等関係機関と連携して、国の基金を活用し、求人・求職者のマッチング支援や働きながら介護資格が取得できる事業等をさらに推進し、福祉・介護分野の人材の確保、育成、定着を図ります。

<主な事業>

(新) 地域支え合い体制づくり事業【基本事業名：33301 地域福祉活動の推進】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

予算額：(22) - 千円 (23) 400,000千円

事業概要：市町、住民組織、NPO、福祉サービス事業者等との協働により、見守り活動チーム等の人材育成、地域資源を活用したネットワークの整備、先進的・パイロット的事業の立ち上げなど、地域社会における日常的な支え合い活動を行う体制の整備を支援します。

ボランティアセンター事業費補助金【基本事業名：33301 地域福祉活動の推進】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

予算額：(22) 8,998千円 (23) 8,597千円

事業概要：ボランティア活動の一層の活性化をはかるため、県社会福祉協議会が行う福祉教育の推進、ボランティアコーディネーター養成、広報啓発事業等を支援します。

UDのまちづくり展開事業

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

【基本事業名：33302 みんなで進めるユニバーサルデザインのまちづくり】

予算額：(22) 5,633千円 (23) 5,306千円

事業概要：県民へのUD(ユニバーサルデザイン)の理念の普及と活動の地域展開を図るため、県民や市町、関係団体等と協働し、小中学校、企業などを対象にした講座等を通じて、広く普及啓発等を進めます。また、障がい者等が利用する駐車区画の適正利用に向け、取組を進めます。

社会福祉法人等指導監査事業【基本事業名：33303 福祉サービスの適正な確保】

(第3款 民生費 第3項 生活保護費 1 生活保護総務費)

予算額：(22) 5,144千円 (23) 3,680千円

事業概要：社会福祉法人の適正な運営、社会福祉施設及び社会福祉事業(介護保険事業、自立支援事業を含む)による適切なサービス提供の確保に向け、法人及び施設等に対し、指導監査及び実地指導や集団指導を実施します。

日常生活自立支援事業【基本事業名：33304 高齢者や障がい者の権利擁護の推進】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

予算額：(22) 94,471千円 (23) 118,981千円

事業概要：判断能力が十分でない認知症高齢者や知的障がい者等の日常生活を支援するため、福祉サービスの利用援助等を行う基幹的社会福祉協議会と、基幹的社会福祉協議会への相談・支援や人材育成を行う県社会福祉協議会の活動を支援します。

介護雇用プログラム緊急雇用創出事業【基本事業名：33305 福祉分野の人材確保・養成】
(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3 老人福祉費)

予算額：(22) 467,473千円 (23) 658,489千円

事業概要：福祉・介護分野での人材の育成・確保をはかるため、国の基金を活用し、離職者等を雇い入れ、施設で介護業務に従事しながら介護資格（介護福祉士・ホームヘルパー2級）の取得をめざす事業を、介護保険サービス事業者等に委託して実施します。

福祉人材センター運営事業【基本事業名：33305 福祉分野の人材確保・養成】
(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

予算額：(22) 50,330千円 (23) 47,746千円

事業概要：ニーズや適性に応じた求人・求職者のマッチング支援を行うほか、福祉職場説明会や、優秀な人材を確保するためのマッチングモデル事業等を実施し、福祉職場の人材確保・定着を推進します。